2022年谷川岳西黒尾根冬季山行　12月18日（日）曇り

参加者（10名）吉田秀・文、梶山、嘉村、佐藤、大前、関口、斎藤、原　島田（記録）

桐生山岳会恒例の谷川岳（西黒尾根）冬期登山（ラクダの背まで）にいってきました。

気温は0度前後です。

鉄塔あたりから地面が見えないほどの積雪になり、

ラクダの背手前の吹き溜まりでは、70センチほどの深さが

ありました。

ラッセル訓練での踏み抜き先に草があったので、

堅雪層はそれほど深くないことが推察されました。

立派なトレースがついており、高速道路状態でした。

ラクダの背の前の難所では吉田さんと梶山さんが

固定ロープを張ったり、ビレイしてくれました。

（カッコイイ！）

ラクダの背登頂

予報では吹雪が近づいているというので、

ここから下山しました。

寒くもなく暑くもなく快適な気候でした。（行動中の発熱時基準）

危険個所でのロープワープ、岩場でのセルフビレイの実践、ラッセル訓練など

様々な技術を見ることができ有意義な雪山登山でした

楽しい山行ありがとうございました。